

しております。

今年は九山大会において部員が個人2位という成績を残しており、部員の意欲もとても高まっています。

興味のある方は是非弓道場にいらしてください。お待ちしております。

狩野 全 人 (4年次)

医学部卓球部

卓球部は週3回、それぞれ2時間程度の練習を医学部、全学体育館で行っています。全体では毎回10名弱のメンバーでやっています。

医学部部員は実質5名で、幽霊部員は多数。なので、全学の方達と一緒にやっています。

他の部活との違いは何と言ってもそのユルさだと思います。練習参加は基本的に個人の自由で、強制されるような空気は一切無く、練習内容に至っても個々人が考えたものを練習相手と相談してその場で決めていきます。ですから練習しに行っても誰もいない、上級生と言えど雑用は免れない、練習内容はありきたりでマンネリ化しやすい、と、なりがちです。だから、考えさせられます。練習前にお互いに連絡を取るようにしましょう、部員と良好な関係を築いていくにはどうすればいいか、今の自分に足りていない卓球の技術は……と。定められたものが無い分、環境を生かすも殺すも自分次第というわけです。

このような環境ですが、いや、だからかもしれませんが、九山では団体戦で4位、個人戦で最高成績3位を記録しました。

卓球部、ユルいですが、アリだと思います。(笑)

長 田 紀 亮 (4年次)

地域医療研究会

はじめまして。医学科32期生で、地域医療研究会会長の谷道人と申します。私達のサークルをご紹介します。私達は「地域に出る」ことをモットーに、学生だからこそできる地域貢献と地域医療の勉強を、医学科、保健学科併せて47人の会員でさせていただいております。離島やへき地での医師不足問題を受け、地元のこども達に医療に対する興味を誘い、やがては地元の地域医療に貢献してもらうことを狙いとした交流会を、本島北部や離島における中学校、高校でさせていただいております。また、県内へき地におけ

る基幹病院と住民との意見交換の場が不足しているとの声を耳にした事をきっかけに、現地の小学生を巻き込んだ地域交流する機会を設け、医療者、住民、学生の三者の顔が見える関係の構築を目指した定期的なフィールドワークも始めています。その他にも、週一回の学内における部会での勉強会など、多数の活動を展開しております。

谷 道 人 (4年次)

中国医学研究会

皆さんこんにちは！ 私たちは琉球大学医学部の中国医学研究会、略して『中医研』といいます。

中医研の主な活動内容としては、毎週火曜日の部会に加え春と夏に一泊二日で合宿、更に琉大祭での出店などがあります。普段の部会では、前期の間に中国医学の理論や概念から学び後期では症例検討を行っています。ひたすら勉強だけでは飽きてしまうので不定期で薬膳料理を皆で作って試食したり、太極拳をやってみたり、楽しく中国医学を学んでいます。春と夏の合宿では、外部から医師や鍼灸師・薬膳の先生、鍼灸の学生さん、他大学の医学生、薬学生など中国医学に関心のある様々な人が集まり、昼は勉強・夜は交流会で毎回大変盛り上がります。中医研に入っていない方も興味がある方は参加出来ますので、ぜひぜひ！また、琉大祭では“薬膳カフェ”を出店し、毎年リピーターが出る程の人気です！

中国医学ってよく分かんないけど面白そう！合宿楽しそう！漢方って何だろう？黒ごまおしろこ美味しそう！等々、興味が湧いてきた方は、ぜひ一度中医研の部会に遊びに来て下さいね(〇)/

